



おおい町

議会だより

～ the first issue number ～



名田庄保育園周辺の桜

INDEX

- 新議長あいさつ . . . P2
- 議会構成 P4
- 委員会報告 P6
- 議案審議結果 P8
- 発電所事故における議会对応 . . . P9



就任のごあいさつ

おおい町議会 議長 森口 忠俊



おおい町議会だより発刊に当り、紙面をお借りし町民の皆様
様に一言ご挨拶申し上げます。

平成の大合併も三月末をもって一段落し、全国三千二百余の自治体が千八百二十一となり、我が新生「おおい町」も三月三日にスタート致しました。

合併の大儀とは、行財政の効率を上げ、住民サービスの向上を図ることこそが第一義であろうと考えます。

三月九日の定例議会において議会構成も定まり、不肖私が議員各位のご推挙により議長に就任致しました。

もとより非才の身であります、よろしくお願い致します。

合併、新町で何よりもまず心掛けたいことは、旧両町村民がお互いを理解するため、老若を問わず、あらゆる機会を捉えて町民どうしが交流し、対話することが融和につながり、そのことこそが先ず町勢発展の源になろうかと思えます。

同じ思いのもと町民、行政、議会が三位一体となって、未来に向かって希望を持ち、町づくりを努力しようではありませんか。

終りに町民、皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。



議場の風景



おおい町議会構成

新しい議会組織が決まりました。



議会運営委員会

中塚	古石	東	今川	土井	浜田	委員 勝山	副委員長 欣一	委員長 寺澤
寛	實	茂正	善雄	清司	勝美			繁夫

総務常任委員会

産業建設常任委員会

教育厚生常任委員会

原子力発電対策特別委員会

谷川	藤原	時岡	田中	細川	委員 福島	副委員長 義勝	委員長 新谷
明廣	健治	淳之	景子	一男			欣也



議長
森口 忠俊



副議長
土井 清司

広報編集委員会

東	小松	田中	委員 土井	副委員長 古石	委員長 中塚浅太郎
茂正	輝治	景子	清司	實	

嶺南広域行政組合議会議員

小野 泰孝 中川 忠彦

公立小浜病院組合議会議員

今川 善雄 中塚 寛

議会事務局

局長	柿本	憲彦	書記	谷口	光輝
書記	島田	文紀	書記	松宮	尚美

若狭消防組合議会議員

土井 清司 田中 一晴
東 茂正 新谷 欣也



委員
森口 忠俊



委員
寺澤 繁夫



委員
福島 義勝



副委員長
田中 景子



委員長
中塚 寛

総務常任委員会



委員
古石 寛



委員
谷川 明廣



委員
勝山 欣一



委員
小野 泰孝



委員
浜田 勝美



委員
土井 清司



委員
細川 一男



副委員長
今川 善雄



委員長
松井 榮治

産業建設常任委員会



委員
新谷 欣也



委員
田中 一晴



委員
小松 輝治



委員
時岡 淳之



委員
浦松清八郎



委員
渡辺 則夫



副委員長
中塚浅太郎



委員長
中本 茂

教育厚生常任委員会



委員
丸山 佳正



委員
東 茂正



委員
藤原 健治



委員
中川 忠彦

委員会報告

総務常任委員会

委員長 中塚 寛

おおい町初議会において総務常任委員会委員長を拝命いたしました。若輩ではありませんが、田中副委員長をはじめ、経験、識見ともに豊かな各委員のご協力をいただき、町民の皆様の付託に答えるべく、所管の委員会活動について精一杯力を尽くしてまいりたいと考えております。宜しくお願いたします。

さて、初委員会におきましては、所管の、総務、総務管理、企画、電子情報、税務、総合開発、新町建設計画推進、出納の各課および各室より平成十八年度の四月から六月までの暫定予算と主要事業について説明を受けた後、質疑および協議を行いました。

今回の暫定予算の性格につきましては、おおい町発足に伴う新執行部の体制が整うまでの行政の中断を防ぐためのもので、三ヶ月間の経常経費がその主なものであり、年度当初に年間分の契約が必要なものと、投資的経費については、継続性があるものや、明らかに意思統一がなされているものに限定し計上されるにとどまっています。協議された主な内容は次の通りです。

- 一 コミュニティバスの運行については町民の利用が促進されるよう速やかに配慮されるべき。
- 二 スーパー大火勢・星のフイエスタについては、予算的な格差もあるが旧両町村の取り組みの歴史や、位置付けにも配慮しながら、拙速な統一については避けるべき。
- 三 C A T V や T 等の地域情報ネットワークの統一については、一体感の醸成のために重要であるからより迅速な対応をされるべき。
- 四 マリンワールド事業については、莫大な公費の投入がなされているので、その運用や、管理委託については細心の注意と費用対効果について配慮されるべき。
- 五 新町建設計画の具体化案については、安易なコンサルタント契約を避け、住民手づくりの計画を、情報を



星のフイエスタ (松上げ)



マリンワールド施工状況

- 六 共有しながら進めるべき。
- 六 各種税滞納者へは、迅速かつ対応を行うべき。

また、詳細説明および協議の後、両地域の主要継続事業や、理解を深めるための町内現地視察を予定していましたが、時間切れとなり、四月二十五日にあらためて実施しました。

(平成十八年三月十四日実施)

産業建設常任委員会

委員長 松井 榮治

合併により新たに各委員会が組織され、当委員会は八人の委員で、地籍整備課、産業振興課、建設課の所管に係る事務についての調査を行うこととなりました。

さて、初の委員会においては、それぞれの課より平成十八年度の四月から六月までの暫定予算と主要事業について聞き取りを行い、細部にわたって質疑を行いました。



産建常任委員会の風景

特に大飯・名田庄両地域ともに農作物の鳥獣害は深刻で、委員会では、進入防止柵の設置は勿論のこと、抜本的な対

策が必要であることや、両地域の魅力を組み合わせ、産業や観光の振興を進めることなどについて提言しました。その後、事業の進捗状況等を確認するため、

- 川上地係の町道新設改良工事（新鞍清水線）
- 名田庄三重の名田庄ウッドイーセンター
- 同口坂本の名田庄バイオテック

などを視察し委員会を終えました。

（平成十八年三月十二日実施）



現場視察の状況（新鞍清水線）

教育厚生常任委員会

委員長 中本 茂

所管課の住民福祉課、いきいき保健課、生活環境課、教育委員会部局各課長より、平成十八年度（四月一日～三ヶ月間）における暫定予算と主要事務、事業について説明を受けました。

今年三月三日合併により、新町おおい町の誕生で議会の組織変更があり、新たに八名



促進・医療・福祉総合施設（なごみ）

が教育厚生常任委員に選任されました。

今年度の暫定予算と事業について、細部にわたり確認を行ったものであります。

特に十八年度は保健、医療、福祉総合施設（なごみ）の診療所、保健福祉センターの開所、事業の遂行をしっかりと見守り、住民福祉の向上に努めて参る所存であります

（平成十八年三月十六日実施）



最新のリハビリ機器（なごみ）

議案審議結果

おおい町が誕生して初の議会となった第1回定例会では、新たに新町として必要な条例の制定や、平成18年度の暫定予算などが審議され、いずれの議案も原案どおり可決・承認されました。

第1回定例会（平成18年3月9日～23日）

※主な議案を掲載しています。

件名	内容	審議結果	
おおい町議会会議規則、おおい町議会委員会条例、おおい町議会傍聴規則、おおい町議会事務局設置条例の制定について	議会の運営に関し、必要な事項を定めるもの	原案可決	
原子力発電対策特別委員会設置に関する決議について	原子力発電に関する調査を行うために設置するもの	原案可決	
専決処分の承認を求めることについて (合併に伴い、新たにおおい町として必要な条例の制定や、団体への加入等)	おおい町役場の位置を定める条例ほか167件の条例について	承認	
	字の名称の変更について	承認	
	おおい町公平委員会事務の委託について	承認	
	おおい町の指定金融機関の指定について	承認	
	福井県市町村非常勤職員公務災害補償組合、福井県市町村交通災害共済組合、福井県市町村交通災害共済組合への加入について	承認	
	若狭地区介護認定審査会への加入について	承認	
	児童等の保育の実施に係る事務の委託について（おおい町及び小浜市、おおい町及び若狭町、おおい町及び高浜町）	承認	
	小浜市とおおい町との廃棄物（し尿、可燃物、不燃物）の処理に関する事務の委託について	承認	
	小浜市の公の施設（若狭霊場）をおおい町の住民の使用に供させることについて	承認	
	小浜市の公の施設（若狭CATV広域ネットワーク施設）の設置について	承認	
	小浜市の公の施設（若狭CATV広域ネットワーク施設）をおおい町の住民の使用に供させることについて	承認	
	公の施設（情報通信連絡施設）の区域外設置に関する協議について	承認	
	福井県漁業信用基金協会、福井県農業信用基金協会の会員となることについて	承認	
	字の区域変更について	承認	
平成18年度暫定予算	会計名	予算額	
	一般会計	65億2,500万円	原案可決
	老人医療事業特別会計	2億6,567万1,000円	原案可決
	国民健康保険事業特別会計	2億5,537万3,000円	原案可決
	国民健康保険診療事業特別会計	9,239万8,000円	原案可決
	介護保険事業特別会計	1億5,736万4,000円	原案可決
	介護保険サービス事業特別会計	1,222万7,000円	原案可決
	簡易水道事業特別会計	5,934万6,000円	原案可決
	農業集落排水事業特別会計	1億1,551万円	原案可決
特定環境保全公共下水道事業特別会計	1,757万2,000円	原案可決	

北朝鮮への経済制裁発動を求める意見書の提出を可決

議会では、安否不明の拉致被害者及び特定失踪者に関し、一日も早く問題が解決されるよう、地方自治法第99条の規定に基づく意見書を可決し、内閣総理大臣、外務大臣等へ提出しました。

北朝鮮への経済制裁発動を求める意見書

北朝鮮による拉致問題については、5名の拉致被害者が帰国されたが、その後開催された「日朝実務者協議」においても北朝鮮は不誠実な対応を続け、他の拉致被害者の安否に関しては依然として不明のままである。

また、度々行われた政府間の公式協議を踏みにじるなど北朝鮮の対応は、平成14年9月の首脳会談で合意された「日朝平壤宣言」に明らかに反するものであり、問題の早期解決を求める我が国や被害者家族の思いが届いているとは言えない状態である。

さらに、敦賀市の山下貢さん、若狭町の宮内和也さん、小浜市の山下春夫さんをはじめとする、北朝鮮側が拉致を認めていないいわゆる「特定失踪者」に関しては、協議のテーブルにも載っていないのが現状である。

よって政府におかれては、北朝鮮に対し、安否不明の拉致被害者及び特定失踪者に関する真相究明を一刻も早く行うとともに、生存者は直ちに帰国させるよう強く要求し、迅速かつ誠意ある対応がない場合には、毅然とした態度で北朝鮮に対する経済制裁を発動し、一日も早い問題解決に取り組まれるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成18年3月23日

福井県おおい町議会

関西電力に対し再発の防止を強く要請

～関西電力大飯発電所の火災について～

平成18年3月22日に発生した、関西電力大飯発電所における火災事故に対し、議会では、3月23日と4月3日に全員協議会を開催し、同発電所から火災の原因調査の状況や当面の対策を聞き取り、同様の事故の防止について強く要請しました。

また4月3日には、原子力発電対策特別委員会が火災発生現場を視察して状況を確認しました。



火災現場視察の様子（4月3日：原子力発電対策特別委員会）

「暦の里」 名田庄納田終

その昔、「陰陽道」の祖である安倍晴明の子孫が、京の都の応仁の乱（一四六七年）を避けてこの地に、移り住んだところとされています。安部家（土御門家）が司る陰陽道は、天文や易学などの学問のことで、古くから「暦」の編纂が行われてきました。この思想

あみくチャン内 湯ったり温泉

あなたは「湯ったり温泉」を何回利用されましたか？「未だ…」という方「しょっ中行っている」という方…。毎月第三日曜日はお楽しみ風呂でその月に相応しい入浴が楽しめます。源泉を少し熱し、冷え



症イライラ等効き目はバツグンです。夜は少し混みますが、お風呂上がりに冷たいビールやコーヒー、うどんなど更に楽しみが広がります。一度入ったらやみつきになる「湯ったり温泉」是非お楽しみください
(田中景)

まち自慢

は、節分や雛祭り、端午の節句、七夕など年中行事として、現代の私たちの日々の暮らしの中に浸透しています。

納田終の里には、暦の資料館「暦会館」や天文道場の「天社土御門神道本庁」をはじめ、安倍家三代の墓所(県文化財指定)など土御門関連史跡がたくさんあります。地区の人達は、四季おりおりに営まれ



湯ったり温泉って、本当気持ち良いです。

営業時間 11時～21時30まで
火曜日をのぞく毎日営業
二階和室 休憩できます。
カラオケ室完備



安倍家三代の墓所。杉木立の中に静かに眠っています。

る伝統行事などに「土御門史跡保存会」を結成、昔から伝わる文化や史跡の保存伝承に努めています。
(小松)

編集後記

オンラインワンの町を目指して三月三日おおい町が誕生しました。三月二十八日は新町長が決まり、いよいよ動き始めました。創刊号は在任特例を使った議員の組織ならびに、三月議会の内容を中心に編集しました。臨時議会を通じて、町長の所信も明らかになったことでもあり、議会と町民の皆様との交流誌としてのたよりを発行していきたいと考えます。ご感想ご要望などお寄せ下さい。

(中塚浅)